



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月14日

上場会社名 株式会社jig.jp 上場取引所 東
 コード番号 5244 URL https://www.jig.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福野 泰介
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 田中 雄一郎 (TEL) 03-5367-3891
 定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	12,247	16.6	1,804	82.3	1,823	84.9	1,214	24.2
2023年3月期	10,503	16.9	990	—	986	—	978	—

(注) 包括利益 2024年3月期 1,214百万円(24.2%) 2023年3月期 978百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	28.88	27.42	45.1	36.6	14.7
2023年3月期	23.29	22.00	59.8	28.6	9.4

(注) 1. 当社は、2022年6月23日付けで普通株式1株につき普通株式1,500株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 当社は、2022年12月22日付けで東京証券取引所グロース市場に上場したため、2023年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2023年3月期末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	5,715	3,254	56.9	77.36
2023年3月期	4,252	2,136	50.2	50.76

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,253百万円 2023年3月期 2,135百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,875	△79	△163	3,420
2023年3月期	843	△228	241	1,787

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年3月期	—	2.29	—	3.49	5.78	243	20.0	9.0
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	2.89	2.89	—	10.0	—

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	13,500	10.2	2,000	10.8	1,825	0.1	1,215	0.0	28.89

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	42,054,000株	2023年3月期	42,054,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	一株	2023年3月期	一株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	42,054,000株	2023年3月期	42,012,616株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	977	12.8	495	4.2	550	9.7	379	△16.5
2023年3月期	866	10.7	475	9.8	501	14.0	455	14.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	9.03	8.57
2023年3月期	10.83	10.23

- (注) 1. 当社は、2022年6月23日付けで普通株式1株につき普通株式1,500株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 当社は、2022年12月22日付けで東京証券取引所グロース市場に上場したため、2023年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2023年3月期末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	3,345		2,737		81.8	65.06		
2023年3月期	3,017		2,453		81.3	58.31		

(参考) 自己資本 2024年3月期 2,736百万円 2023年3月期 2,452百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
	1,080	10.5	471	△14.5	327	△13.9	7.77	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料における将来の見通しに関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(表示方法の変更)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、社会・経済活動の正常化が徐々に進んだことから、企業収益の改善や個人消費の持ち直しの動きもみられ、緩やかに景気回復の基調で推移しました。一方で、依然として世界的な物価上昇、長期化する不安定な国際情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があると、先行き不透明な状況が続いております。

そのような状況の中、当社グループが主に事業展開を行うスマートフォン関連市場においては、2024年4月の内閣府『令和6年3月実施調査結果：消費動向調査』の報告によりますと、2024年3月末の国内スマートフォン世帯普及率は前年度比1.2ポイント増の93.8%と増加を継続しております。

また、日本におけるライブ配信市場は、市場規模の成長が継続する中、新たに参入する企業や、競合各社における積極的な広告宣伝販促活動、配信ユーザーの囲い込み等が継続し、競争は引き続き激化しております。

このような事業環境のもと、当社グループにおきましては、ライブ配信事業の「ふわっち」は前事業年度に引き続き新たなアイテムや機能の提供を通じてユーザーへの利便性や満足度を高めつつ、新たなイベントの開催を通じてユーザーを飽きさせない施策を定期的実施し、加えて効率的な広告宣伝活動を行うことによって、配信ユニークユーザー数（注）及び視聴ユニークユーザー数を引き続き伸ばしてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高12,247百万円（前年同期比16.6%増加）、営業利益1,804百万円（前年同期比82.3%増加）、経常利益1,823百万円（前年同期比84.9%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益1,214百万円（前年同期比24.2%増加）となりました。

なお、当社グループの事業セグメントは、一般消費者向け関連事業と自治体向け・企業向け関連事業であります。一般消費者向け関連事業の全セグメントに占める割合が高く、自治体向け・企業向け関連事業は開示情報としての重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

（注）ユニークユーザー数は「重複込みなしの合計ユーザー数」を意味しております。以下同じです。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び資本の状況

（資産）

当連結会計年度末の資産合計は5,715百万円となり、前連結会計年度末より1,462百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加1,632百万円、売掛金の増加56百万円、未収還付消費税等の減少21百万円、有形固定資産の減少2百万円、無形固定資産の増加3百万円、繰延税金資産の減少257百万円によるものであります。

（負債）

当連結会計年度末の負債合計は2,460百万円となり、前連結会計年度末より343百万円の増加となりました。これは主に、未払金の増加111百万円、未払法人税等の増加117百万円、未払消費税等の増加85百万円、ポイント引当金の増加21百万円、長期借入金の減少67百万円、預り保証金の増加60百万円によるものであります。

（純資産）

当連結会計年度末の純資産合計は3,254百万円となり、前連結会計年度末より1,118百万円の増加となりました。これは、親会社株主に帰属する当期純利益の計上1,214百万円、配当金の支払による96百万円の支出によるものであります。この結果、自己資本比率は56.93%となり、前連結会計年度末の50.20%に比べ、6.73ポイント上昇いたしました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ1,632百万円増加し、3,420百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、1,875百万円（前年同期は843百万円の収入）となりました。主な増加要因は税金等調整前当期純利益の計上1,823百万円、ポイント引当金の増加21百万円、未収還付消費税等の減少21百万円、未払金の増加103百万円、未払消費税等の増加85百万円及び預り保証金の増加60百万円によるものであります。主な減少要因は、売上債権の増加56百万円及び法人税等の支払額234百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、79百万円（前年同期は228百万円の支出）となりました。これは有形固定資産の取得による支出3百万円、無形固定資産の取得による支出5百万円及び差入保証金の差入による支出70百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は、163百万円（前年同期は241百万円の収入）となりました。これは長期借入金の返済による支出67百万円及び配当金の支払による支出96百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の業績予想につきましては、ライブ動画配信事業を中心とした既存事業の収益基盤拡大に積極的に取り組んでまいります。

そのため、売上高は13,500百万円、営業利益は2,000百万円、経常利益は1,825百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,215百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループでは、連結財務諸表の期間比較及び企業間比較の可能性を勘案し、日本基準を適用して連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,787,720	3,420,470
売掛金	1,207,581	1,264,509
未収還付消費税等	21,927	—
その他	62,397	53,751
貸倒引当金	△1,200	△130
流動資産合計	3,078,426	4,738,600
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	404,259	393,518
工具、器具及び備品（純額）	8,259	16,535
土地	36,849	36,849
有形固定資産合計	449,368	446,903
無形固定資産		
商標権	571	453
ソフトウェア	—	4,083
無形固定資産合計	571	4,536
投資その他の資産		
敷金保証金	135,148	193,914
繰延税金資産	588,562	330,753
その他	607	477
投資その他の資産合計	724,319	525,146
固定資産合計	1,174,258	976,586
資産合計	4,252,685	5,715,187

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	67,104	67,104
未払金	1,017,228	1,128,388
未払法人税等	152,713	270,189
未払消費税等	149,082	234,436
ポイント引当金	340,936	362,749
その他	35,248	50,414
流動負債合計	1,762,313	2,113,282
固定負債		
長期借入金	354,344	287,240
預り保証金	—	60,000
固定負債合計	354,344	347,240
負債合計	2,116,657	2,460,522
純資産の部		
株主資本		
資本金	877,012	877,012
資本剰余金	896,365	896,365
利益剰余金	361,650	1,480,286
株主資本合計	2,135,028	3,253,664
新株予約権	1,000	1,000
純資産合計	2,136,028	3,254,664
負債純資産合計	4,252,685	5,715,187

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	10,503,735	12,247,048
売上原価	514,832	550,407
売上総利益	9,988,903	11,696,640
販売費及び一般管理費	8,998,883	9,892,285
営業利益	990,019	1,804,355
営業外収益		
受取利息	11	23
助成金収入	—	18,400
講演料	1,381	1,423
ポイント還元収入	242	2,237
業務受託料	949	901
その他	392	83
営業外収益合計	2,977	23,070
営業外費用		
支払利息	2,266	2,566
支払手数料	1,550	—
為替差損	210	491
固定資産除却損	971	—
消費税差額等	1,606	467
その他	—	5
営業外費用合計	6,604	3,531
経常利益	986,392	1,823,893
税金等調整前当期純利益	986,392	1,823,893
法人税、住民税及び事業税	180,461	351,145
法人税等調整額	△172,599	257,808
法人税等合計	7,861	608,954
当期純利益	978,530	1,214,939
親会社株主に帰属する当期純利益	978,530	1,214,939

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	978,530	1,214,939
包括利益	978,530	1,214,939
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	978,530	1,214,939

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2022年4月1日 至2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	877,012	878,312	△616,880	△1,326	1,137,118	1,000	1,138,118
当期変動額							
剰余金の配当					—		—
親会社株主に帰属する 当期純利益			978,530		978,530		978,530
自己株式の処分		18,053		1,326	19,380		19,380
株主資本以外の項目の当 期変動額(純額)						—	—
当期変動額合計	—	18,053	978,530	1,326	997,910	—	997,910
当期末残高	877,012	896,365	361,650	—	2,135,028	1,000	2,136,028

当連結会計年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	877,012	896,365	361,650	—	2,135,028	1,000	2,136,028
当期変動額							
剰余金の配当			△96,303		△96,303		△96,303
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,214,939		1,214,939		1,214,939
自己株式の処分					—		—
株主資本以外の項目の当 期変動額(純額)						—	—
当期変動額合計	—	—	1,118,635	—	1,118,635	—	1,118,635
当期末残高	877,012	896,365	1,480,286	—	3,253,664	1,000	3,254,664

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	986,392	1,823,893
減価償却費	10,700	15,124
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△150	△1,070
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	27,792	21,813
受取利息	△11	△23
支払利息	2,266	2,566
売上債権の増減額 (△は増加)	△374,517	△56,927
未収還付消費税等の増減額 (△は増加)	△17,559	21,927
未払金の増減額 (△は減少)	152,343	103,380
未払消費税等の増減額 (△は減少)	123,640	85,353
預り金の増減額 (△は減少)	286	4,627
預り保証金の増減額 (△は減少)	—	60,000
固定資産除却損	971	—
助成金収入	—	△18,400
その他	19,132	32,240
小計	931,287	2,094,507
利息の受取額	11	23
利息の支払額	△2,266	△2,566
法人税等の支払額	△85,326	△234,446
法人税等の還付額	△0	0
助成金の受取額	—	18,400
営業活動によるキャッシュ・フロー	843,705	1,875,917
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△229,695	△3,846
無形固定資産の取得による支出	—	△5,000
資産除去債務の履行による支出	△1,177	—
差入保証金の差入による支出	—	△70,914
敷金保証金の返還による収入	2,500	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△228,372	△79,760
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△174,900	—
長期借入れによる収入	437,736	—
長期借入金の返済による支出	△41,049	△67,104
配当金の支払額	—	△96,303
自己株式の処分による収入	19,380	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	241,167	△163,407
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	856,500	1,632,749
現金及び現金同等物の期首残高	931,220	1,787,720
現金及び現金同等物の期末残高	1,787,720	3,420,470

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、営業外収益の「その他」に含めていた「ポイント還元収入」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。この結果、前連結会計年度において、営業外収益の「その他」に表示していた242千円は、「ポイント還元収入」として組み替えております。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、一般消費者向け関連事業と自治体向け・企業向け関連事業であります。一般消費者向け関連事業の全セグメントに占める割合が高く、自治体向け・企業向け関連事業は開示情報としての重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	50.77円	77.36円
1株当たり当期純利益	23.29円	28.88円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	22.00円	27.42円

- (注) 1. 当社は、2022年6月23日付けで普通株式1株につき普通株式1,500株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算出しております。
2. 当社は、2022年12月22日付けで東京証券取引所グロース市場に上場したため、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から前連結会計年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	978,530	1,214,939
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	978,530	1,214,939
普通株式の期中平均株式数(株)	42,012,616	42,054,000
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	2,458,227	2,254,465
(うち新株予約権(株))	2,458,227	2,254,465
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当連結会計年度末 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,136,028	3,254,664
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	1,000	1,000
(うち新株予約権(千円))	1,000	1,000
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,135,028	3,253,664
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	42,054,000	42,054,000

(重要な後発事象)

該当事項はありません。